

# 第10回 入間市市民意識調査

## 【ダイジェスト版】

この小冊子は、平成23年度に実施しました『第10回入間市市民意識調査』の結果の概要です。ご協力いただきました市民の皆様にご礼を申し上げます。

調査の詳細につきましては、市庁舎1階市政情報コーナー、市内の各図書館、各支所に備え付けの調査報告書をご覧ください。また、市公式ホームページにおいてもPDF版データの調査報告書を掲載していますのでご覧ください。

平成24年3月

入間市企画部広報広聴課

### ■調査概要

- (1) 調査地域 入間市全域
- (2) 調査対象 入間市在住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による等間隔無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送による配布回収
- (6) 調査期間 平成23年11月10日～11月30日
- (7) 回収数(率) 1,176件 (58.8%)

### ■この冊子の見方

- (1) 図表中のNは回答者総数を表しています。
- (2) 割合はNを100.0%として算出し、小数第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の場合は比率の合計が100.0%を超える場合があります。

### ■調査項目

- ① くらしやイメージ、地域活動などについて
- ② 生活環境について
- ③ ボランティア活動について
- ④ 防災について
- ⑤ 情報化について
- ⑥ 「広報いるま」や市政情報について
- ⑦ 施設利用について
- ⑧ 健康・スポーツ、芸術文化活動について
- ⑨ 行財政改革について
- ⑩ 人権問題について
- ⑪ 意見・要望について
- ⑫ 基本的な属性について

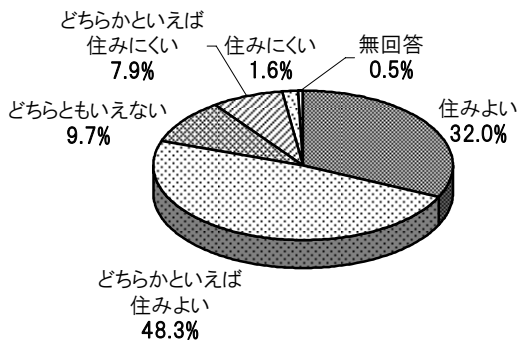
### ■問い合わせ先

入間市企画部広報広聴課

## くらしやイメージ、地域活動について

### ■住みよさ

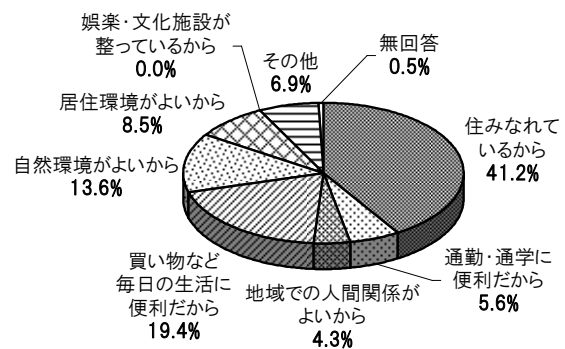
「住みよい+どちらかといえば住みよい」は80.3%  
「住みにくい+どちらかといえば住みにくい」は9.5%



単数回答 N=1,176

### ■住みよい理由

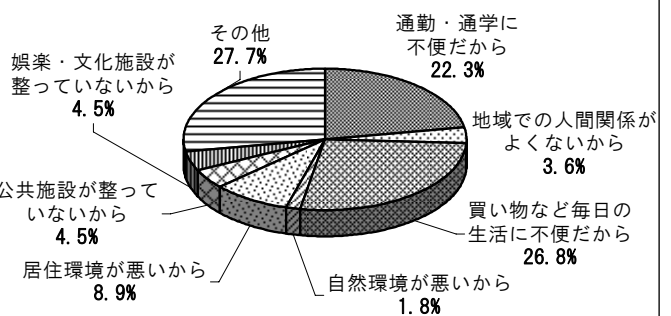
「住みなれているから」が41.2%



単数回答 N=994

### ■住みにくい理由

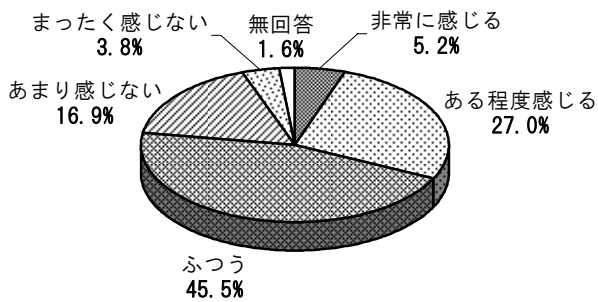
「買物など毎日の生活に不便だから」が26.8%



単数回答 N=112

## ■入間市に対する誇りや愛着

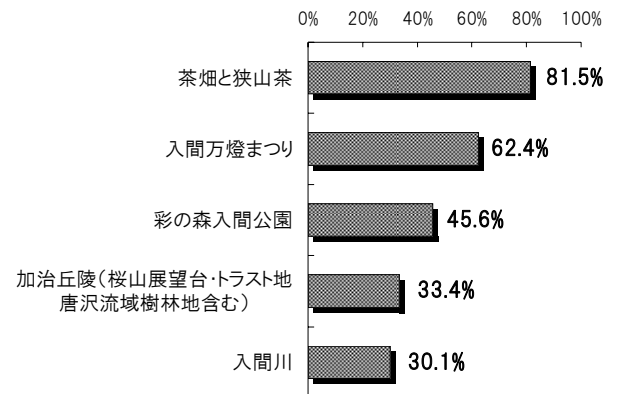
「ふつう」が45.5%、「感じる」は32.2%



単数回答 N=1,176

## ■入間市の魅力（上位5項目）

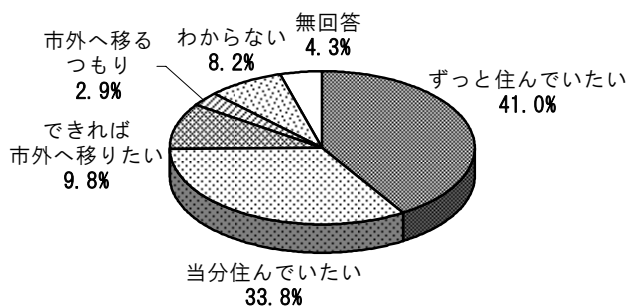
「茶畑と狭山茶」が特に多く、「入間万燈まつり」、「彩の森入間公園」、「加治丘陵」、「入間川」が上位



複数回答 N=1,176

## ■定住意向

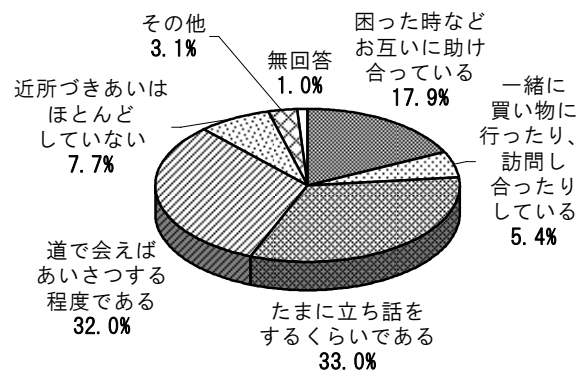
定住意向は74.8%



単数回答 N=1,176

## ■近所づきあい

立ち話やあいさつ程度が3分の2

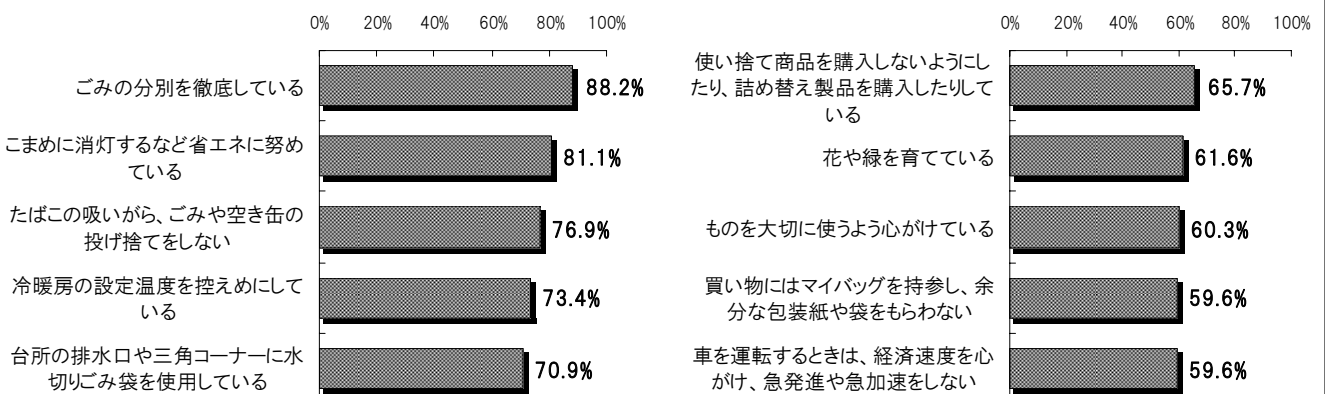


単数回答 N=1,176

# 生活環境について

## ■環境にやさしい取り組み（上位10項目）

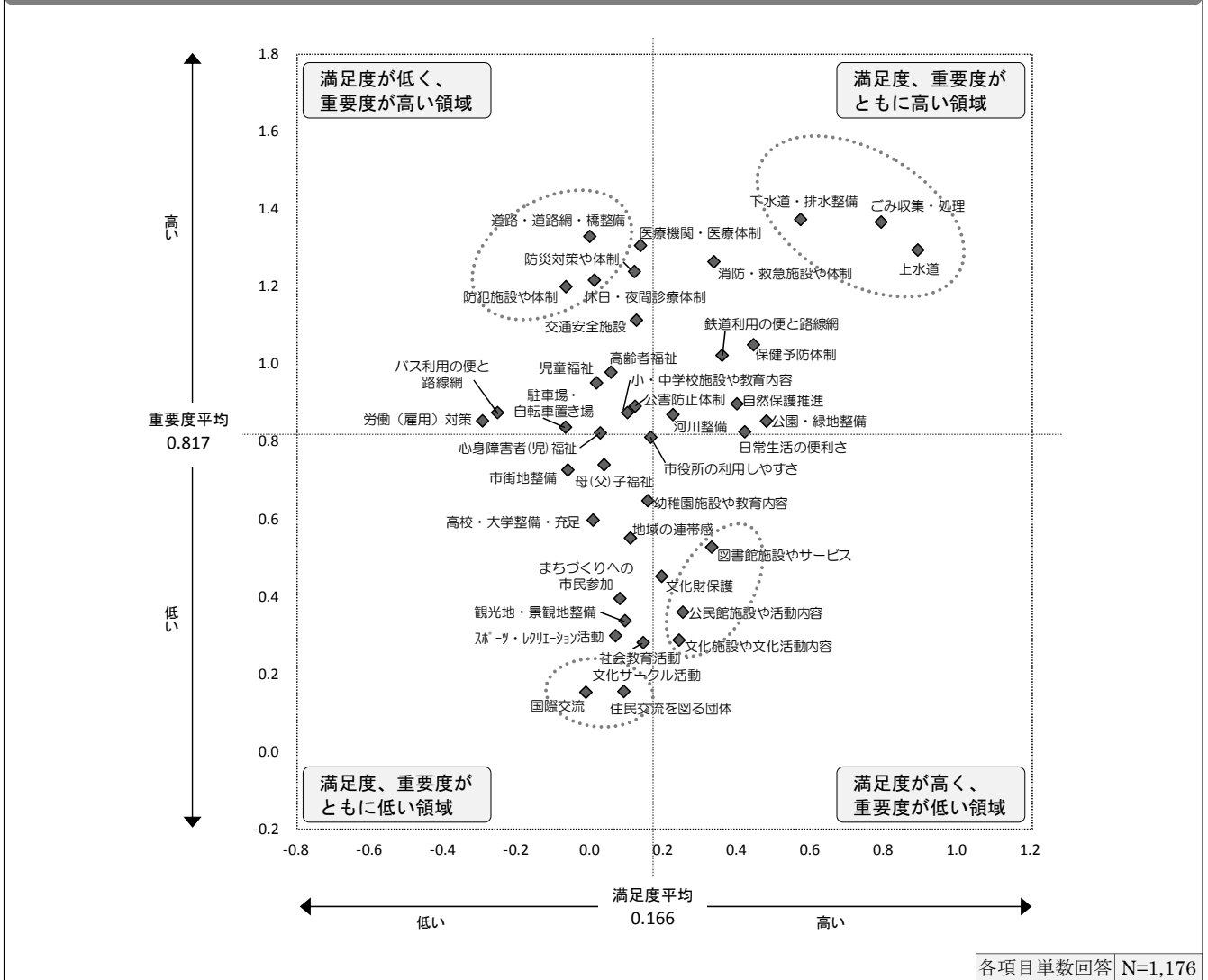
「ごみの分別を徹底している」が最も多く88.2%、「こまめに消灯するなど省エネに努めている」(81.1%)、「たばこの吸いながら、ごみや空き缶の投げ捨てをしない」(76.9%)、「冷暖房の設定温度を控えめにしている」(73.4%)、「台所の排水口や三角コーナーに水切りごみ袋を使用している」(70.9%)が70%を上回る



複数回答 N=1,176

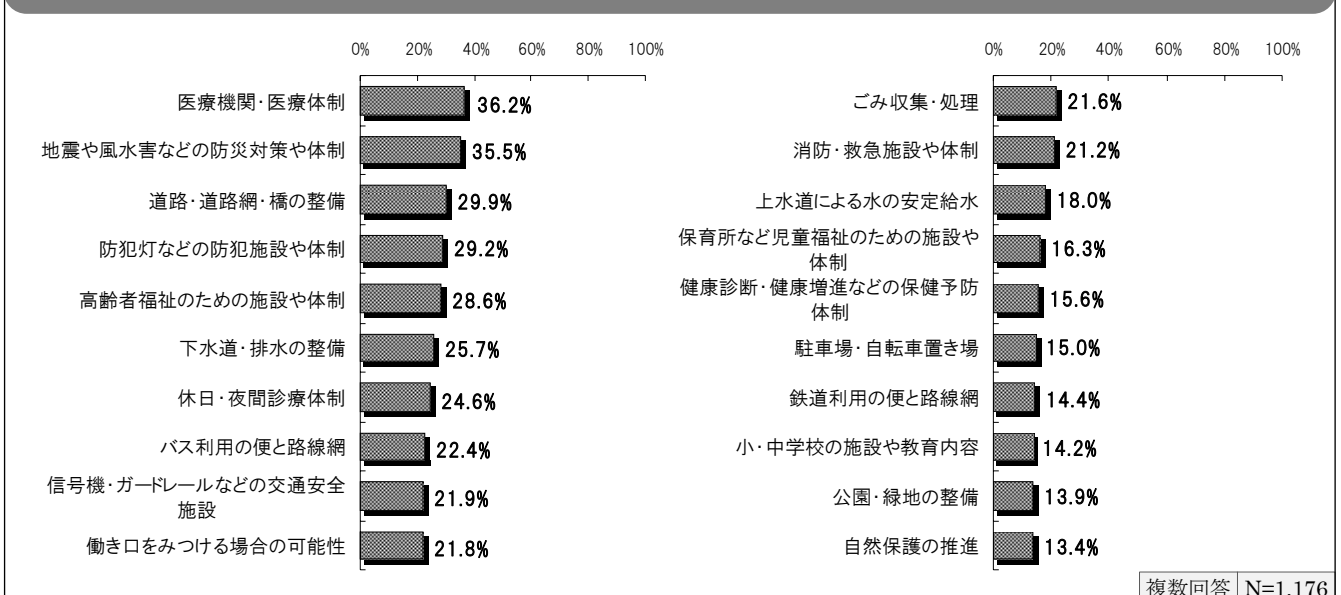
## ■生活環境の満足度と重要度の散布図

上水道、ごみ収集処理、下水道・排水整備等、生活の基本となる項目は重要度、満足度ともに高い



## ■優先的に取り組むべき施策（上位 20 項目）

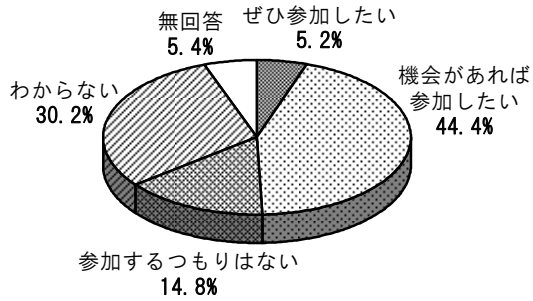
「医療機関・医療体制」(36.2%)、「地震や風水害などの防災対策や体制」(35.5%) が特に多く、「道路・道路網・橋の整備」(29.9%)、「防犯灯などの防犯施設や体制」(29.2%)、「高齢者福祉のための施設や体制」(28.6%) が 30%弱、「下水道・排水の整備」(25.7%)、「休日・夜間診療体制」(24.6%)、「バス利用の便と路線網」(22.4%)、などが 20%台



## ボランティア活動について

### ■今後のボランティア活動の参加意向

ボランティア活動に参加してみたい市民は約半数

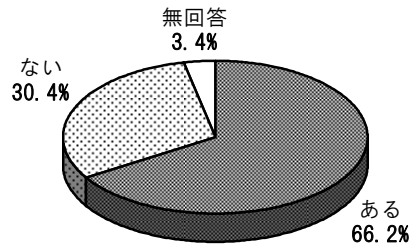


単数回答 N=1,176

## 防災について

### ■防災への準備や対策

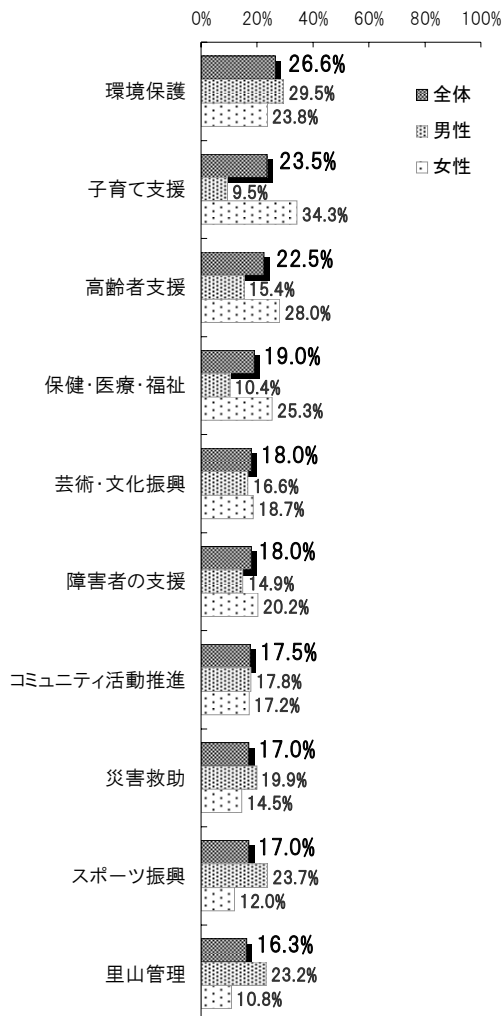
災害の備えをしている市民は3分の2



単数回答 N=1,176

### ■参加したいボランティア活動内容

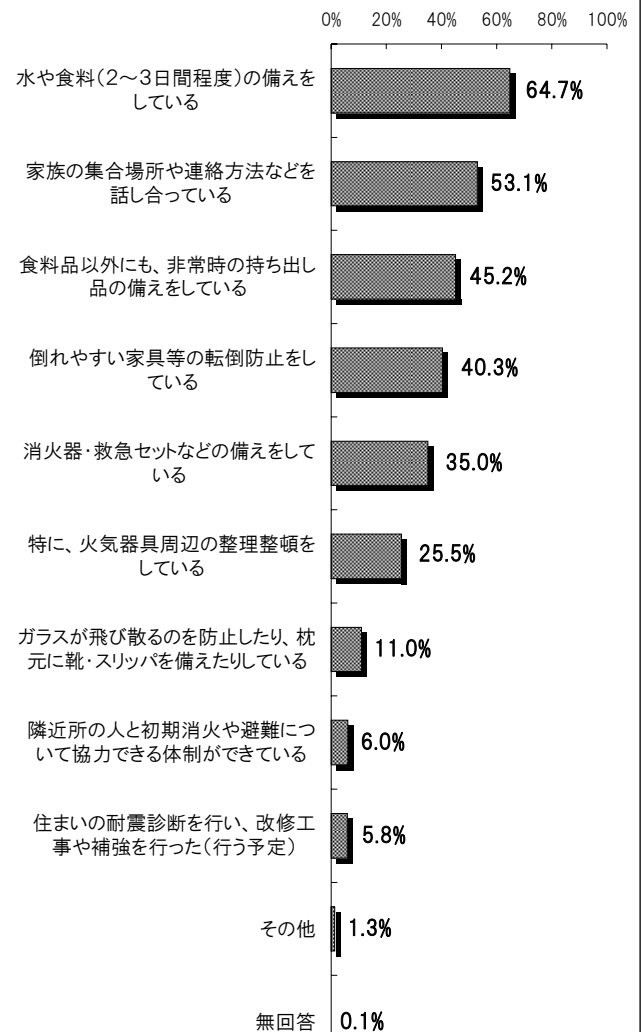
参加したいボランティア活動は、男性は環境保護などまちの取り組み、女性は福祉・医療など



複数回答 N=583

### ■災害時のための準備内容

災害の備えは、水・食料の備蓄、家族の話し合い、非常時の持ち出し品の準備、家具の転倒防止が多い

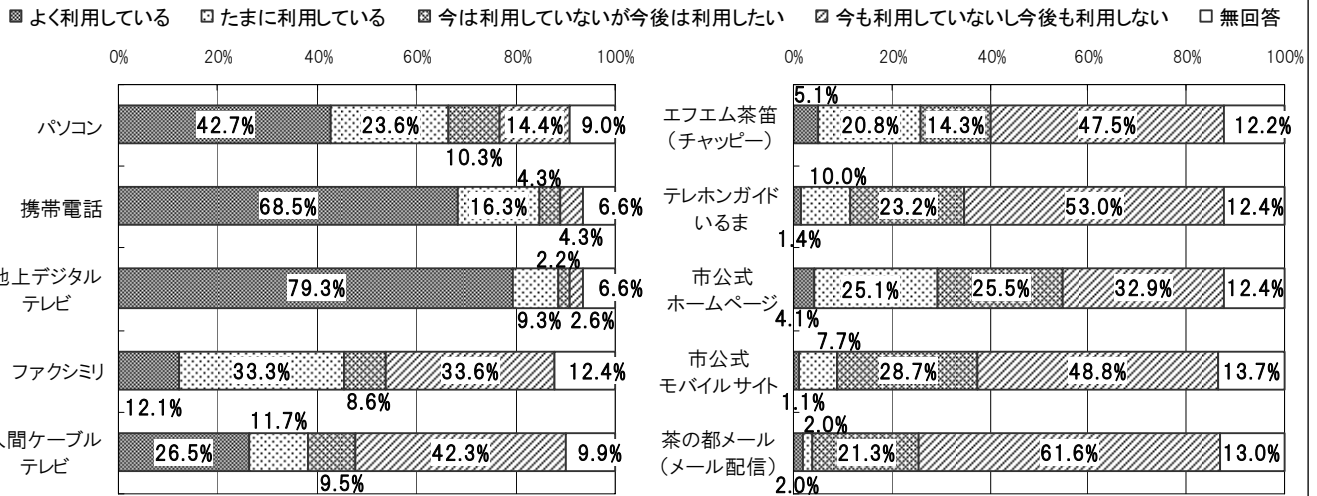


複数回答 N=779

# 情報化について

## ■情報機器やメディアの利用状況

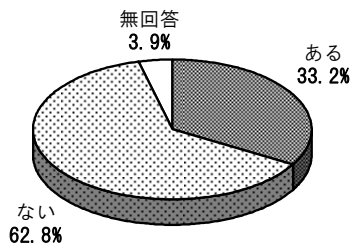
利用頻度が高いのは地上デジタルテレビと携帯電話



各項目単数回答 N=1,176

## ■市公式ホームページの閲覧状況

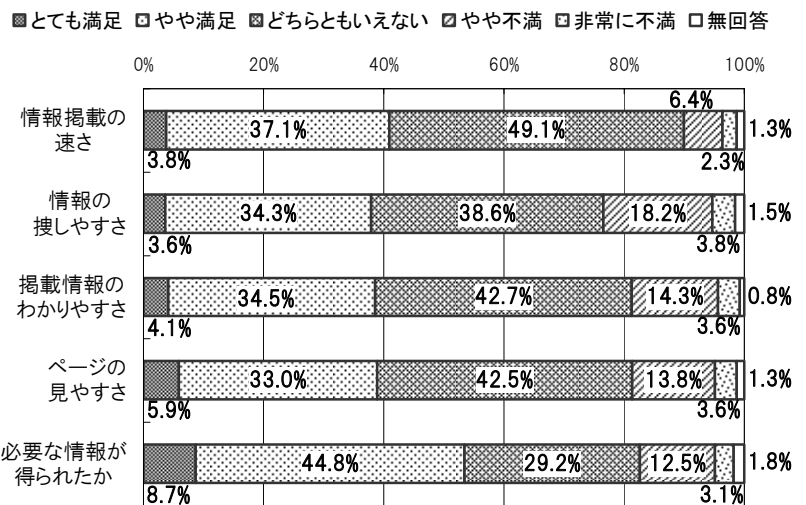
平成23年1月～11月に市公式ホームページを利用した市民は全体の約3分の1



単数回答 N=1,176

## ■ホームページの満足度

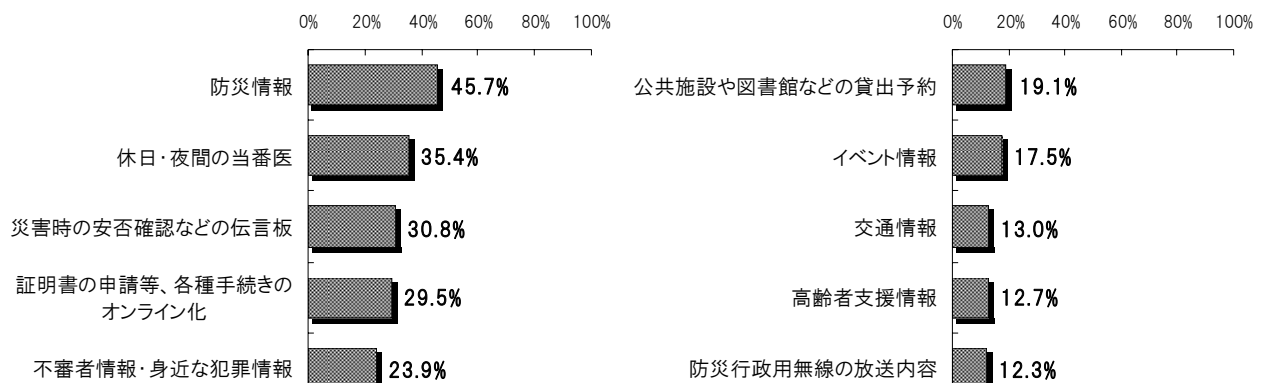
満足とする回答は40～50%で、必要な情報が得られたことの評価が高い



各項目単数回答 N=391

## ■市のインターネット(携帯電話)サービスで利用したい(利用している)情報(上位10項目)

市のインターネットサービスは防災や医療に関する情報の利用・希望が多い

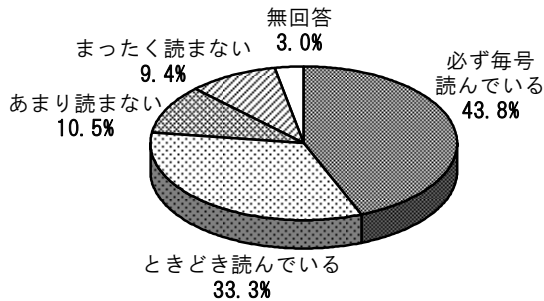


複数回答 N=1,176

# 「広報いるま」や市政情報について

## ■「広報いるま」について

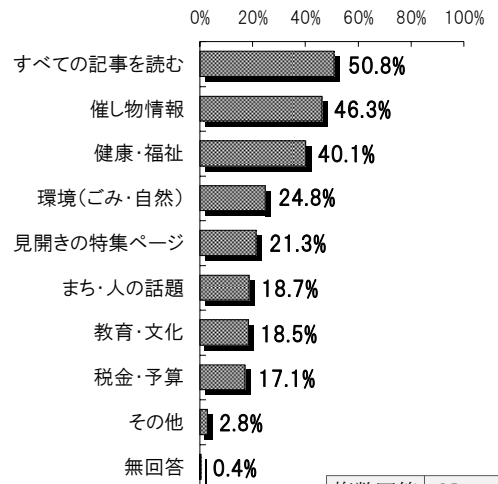
広報紙を読んでいる市民は77.1%



単数回答 N=1,176

## ■「広報いるま」で関心を持って読んでいる内容

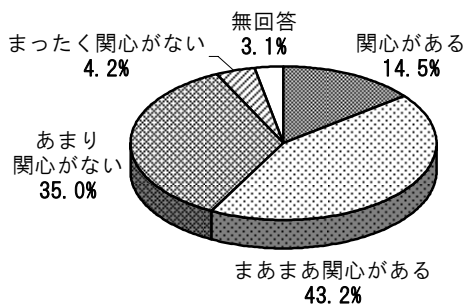
「すべての記事」、「催し物情報」、「健康・福祉」が特に多く40%以上



複数回答 N=907

## ■市政への関心度

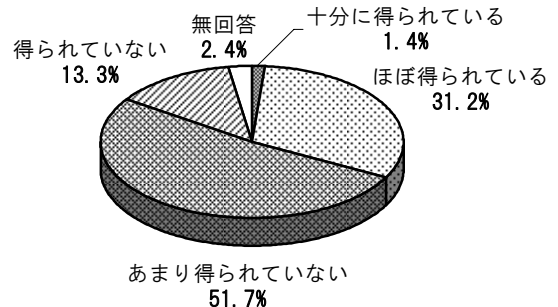
市政に関心のある市民は約6割



単数回答 N=1,176

## ■市政に関する情報について

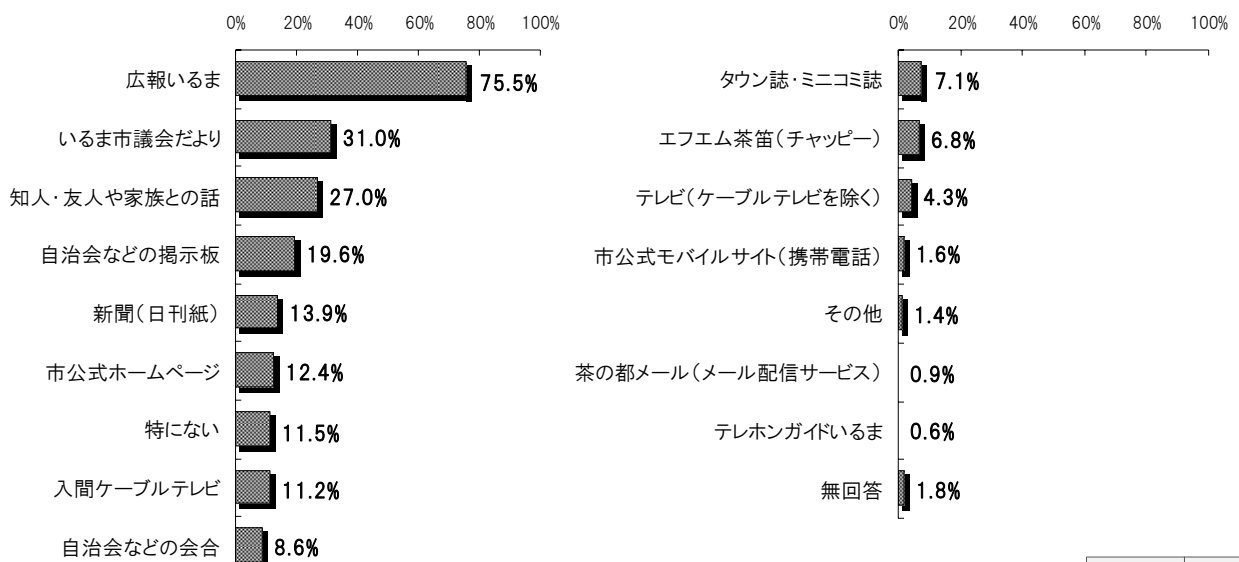
「あまり得られていない」とする市民が半数



単数回答 N=1,176

## ■人間市の情報入手先

市政の情報は「広報いるま」から得る市民が4分の3

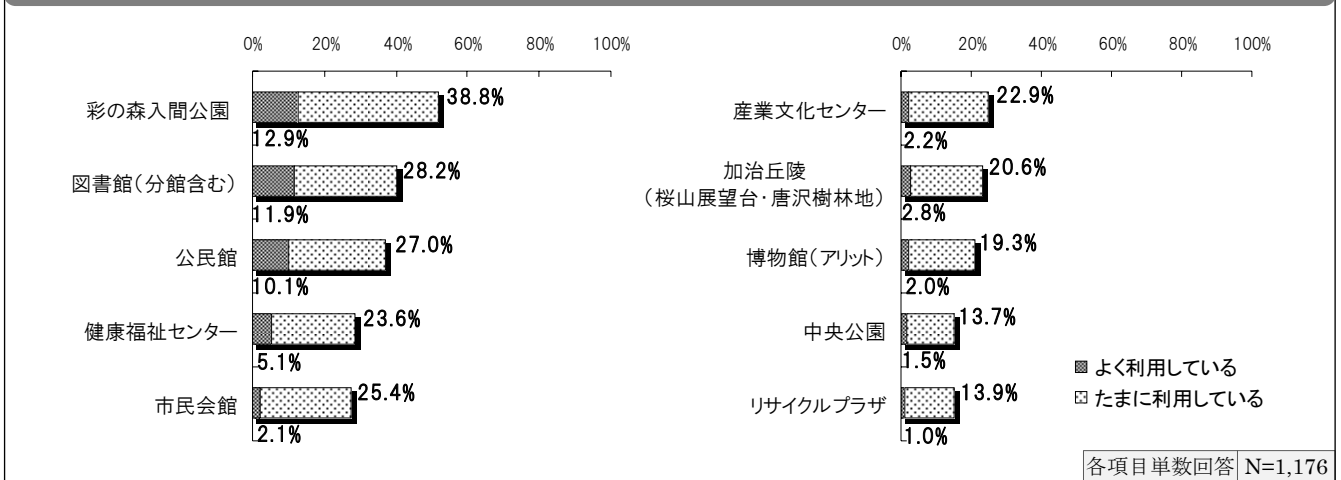


複数回答 N=1,176

# 施設利用について

## ■施設の利用状況（「よく利用している」+「たまに利用している」上位10項目）

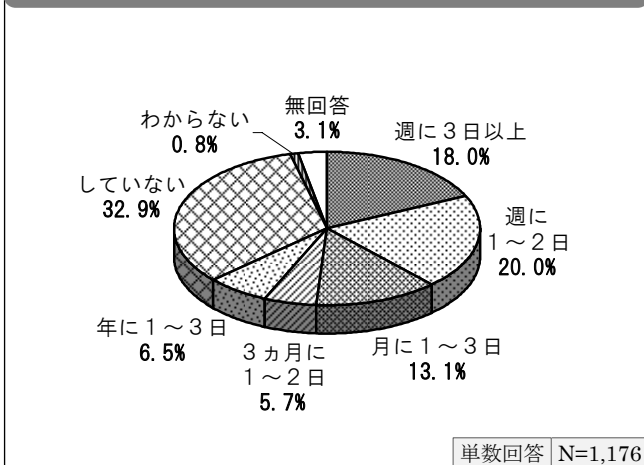
特に利用が多い施設は「彩の森入間公園」で市民の半数が利用している



# 健康・スポーツ、芸術文化活動について

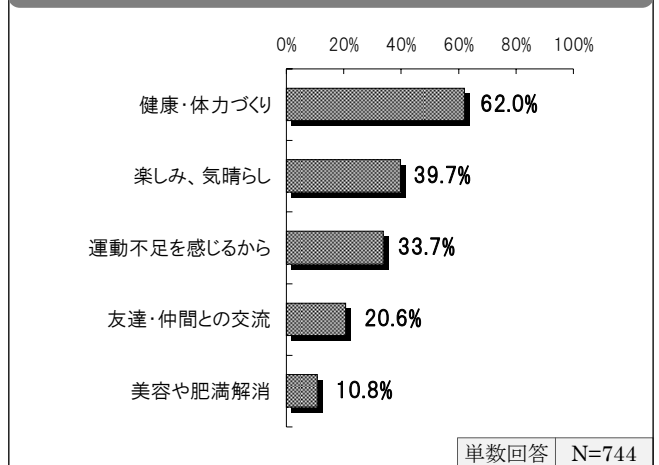
## ■運動やスポーツの状況

週に1回以上スポーツをしている市民は約4割



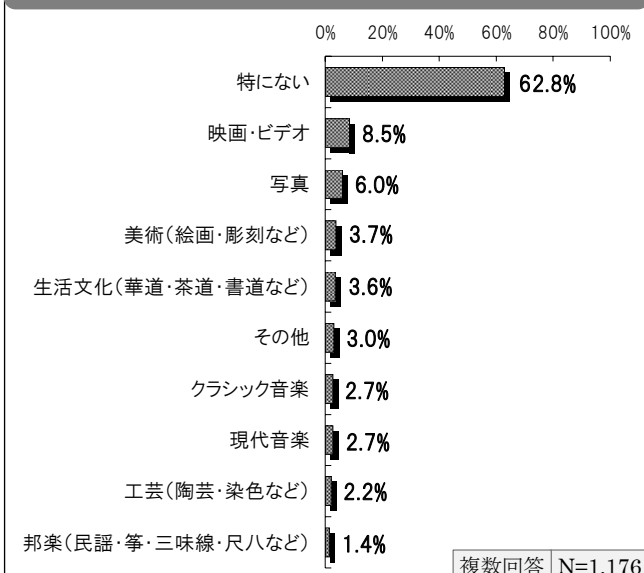
## ■運動やスポーツを行った目的（上位5項目）

運動やスポーツの目的は健康・体力づくりが3分の2



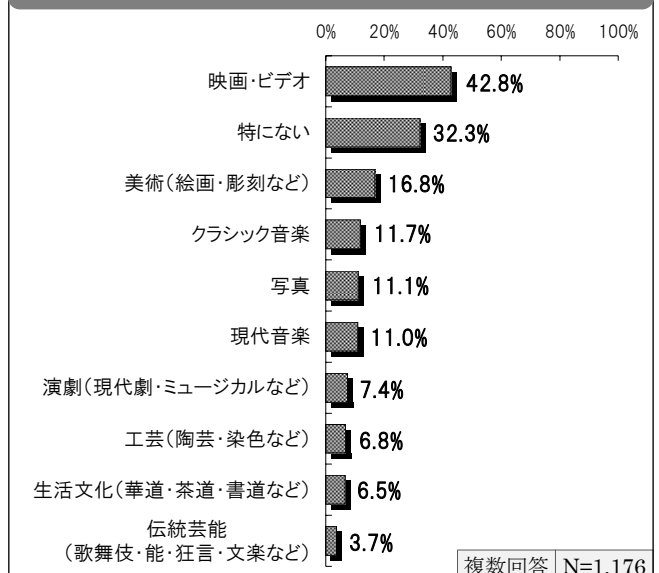
## ■芸術文化活動（上位10項目）

自らの行った芸術文化活動は、特にないが約3分の2



## ■芸術文化鑑賞（上位10項目）

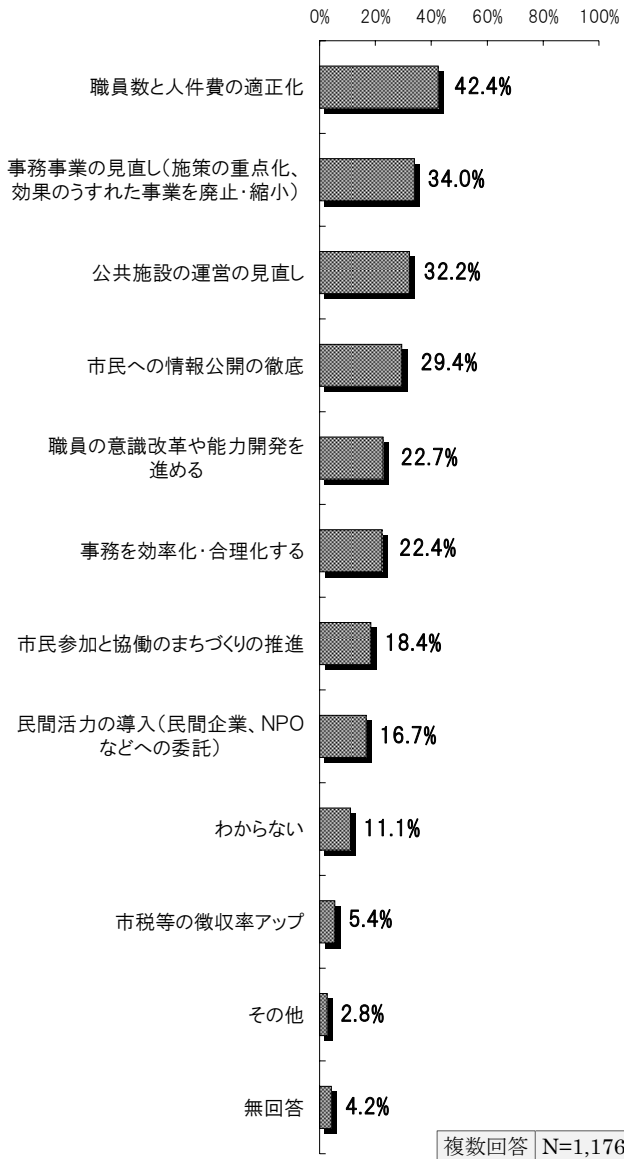
芸術鑑賞は「映画・ビデオ」が約4割で、この他は多様化



## 行財政改革について

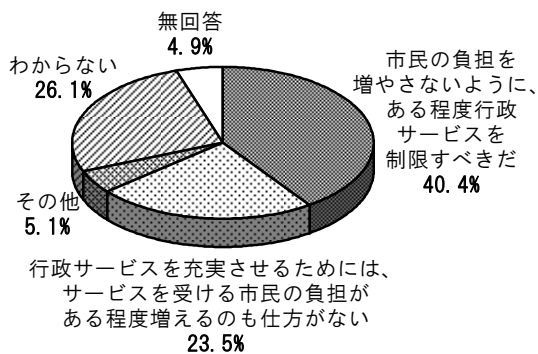
### ■市が重点的に取り組むべき行財政改革

職員数と人件費の適正化、事務事業・公共施設運営の見直し、情報公開の徹底が上位



### ■行政サービスの利用者負担について

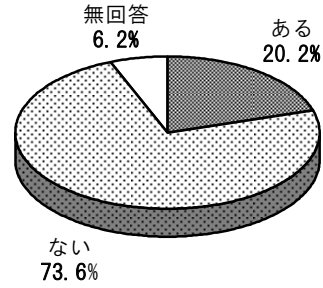
行政サービスの利用者負担は、市民負担を増やさずサービスを制限すべきが約4割



## 人権問題について

### ■差別を受けたと感じた・差別しているのを見聞きしたことがあるか

「ある」が約2割、「ない」が7割強



### ■差別の内容について

「学歴による差別」(38.0%)、「男女の差別」(30.4%)、「子ども(いじめ・体罰)」(28.3%)などが上位

